

19/8/19 河村たかし名古屋市長 定例記者会見 名古屋城部分

(名古屋市民オンブズマンによる半自動文字起こしアプリによる文字起こし)

記者：天守閣の解体にかかる現状変更許可申請の審議状況についてですが、現在の状況を教えてください。

市長：まあ私も直接電話したり伺ったりということお話しとりますけど、今のところ審議をしておりますということで、ご回答でございまして。できる限り速やかに結論をだしますというのがお返事でありまして。何遍も言っておりますけど、やっぱりこれからいろんな復元とか。どんな形式になるか分かりませけど名古屋城のような完全な図面が揃っておるのは名古屋城しかありませんので。

他所がどういう形式になるかはわかりませんが、復元の話というのが出てくるんで、その第1号ですんでこれは。国宝第1号であったというこのお城で始まったということで、まあ丁寧にやらさしてくださいねというふうに話を伺っております文化庁さんから。そりゃそうですわね。

だけどわしは名古屋市民の圧倒的な熱い期待があるんで、それはお願いしますよ。

それとやっぱり木の文化で、何遍も言ってますけど。

初めての人もどうもおるようだと申しておりますけど、

ノートルダム、パリのノートルダムのキャッシードラル寺院と比べると一番分かりやすいんで

あれは木造部分は崩れ落ちましたけれども外のこれね、あれは残っておるじゃないですか。これは残るんですやっぱり本物、昔のやつが。木の文化はなくなるです。全部燃えちゃうディスプレイアーサー。

それとか伊勢神宮なんか20年毎建てかえるとか、それから春日大社も国宝ですけど、ということで。全く同じ昔のそのままの姿そのまま残るといふのは。

あの戦争で燃える場合もあるけど、木というのはどうしても腐るといふのか、大変難しい。そんな中で、しかしやっぱり文化財という英語でいうとオーセンティシティーと言いますけれど本物性、オリジナル、オーセンティシティーと書いてあります文化庁にはかいてあります。

どうやって保っていくんだということで、文化庁は奈良ドクトリンだったか奈良ドキュメントか、なんかで。

その代わり条件があると。3つ位。だいたいと言うとその後文化庁が作った復元の条件ですけど、まあ要するに国宝とか重要文化財というようなどえらい重要な建物が無くなってしまったこと。

それからあったその上に真上に造ることと書いてあります。

それからもう一個は柱か梁とか材質とか言われまして、再現といえるようなものを作っていく。その場合は復元と言うカテゴリはちゃんと認めて、それはオリジナルと同じなんだとこれは、あたかも松本城がそこにあるように犬山城がそこにあるように様に姫路城があるようにそれと同じなんだというふうに考えようじゃないかというのが一つの日本の木の文化なんで、その第 1 号ですわ名古屋城は世界に対するだで、頼みますよと申し上げておりますけど。

そういうことです。丁寧にあるんでというお話を伺っております。